

# 令和4年度 第5回 理事会 議案書

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

日時：令和5年3月11日(土)18:30～

場所：志津まちづくりセンター 大会議室

## ◆ 次第 ◆

1. 開会の挨拶
2. 会長挨拶
3. 議長選出                      議長（                      ）
4. 議長挨拶
5. 議 事
  - 第1号議案 令和4年度事業報告
  - 第2号議案 会則改定(案)
  - 第3号議案 令和5年度役員承認
  - 第4号議案 令和5年度事業計画(案)
  - 第5号議案 令和5年度収支予算(案)
6. 議事終了・議長退任
7. 閉会の挨拶



# 第1号議案 令和4年度事業報告

## 1. 事業総括

私たちは、地域住民が主体となって地域共通の願いの実現ならびに課題の解決やまちづくりの構想・計画の策定など、人々が住み続けたいと願うまちづくりのための諸事業を行い、ふれあい、支え合える楽しいまちづくりを基本理念として推進しています。令和4年度は、令和3年度に策定した志津まちづくり計画に基づき、本格的にプロジェクト体制の事業運営をスタートさせました。

プロジェクト体制で事業展開することで、事業の目的を達成できる最適な体制と運営をすることができ、活動方針に沿ったより確実な実行ができるようになりました。

また、国際目標であるSDGs(持続可能な開発目標)の視点も取り入れて活動を行なうことができました。

『志津まちづくり協議会の主な役割』

1. 志津学区協働のまちづくり構想およびその計画に定められたまちづくりに関すること
2. 協議会が実施する事業に関すること
3. 志津まちづくりセンターの管理・運営に関すること
4. 会員の実施する事業間における調整および連携に関すること
5. 行政(国・県・市等をいう。以下同じ)が策定する構想、計画等に対する提言及び要望に関すること
6. 行政が実施する事業との連携、提言および要望に関すること
7. 地域課題の掌握、地域の情報の発信・共有化および地域住民への啓発に関すること
8. その他、協議会の目的を達成するために必要な事業に関すること

## 2. 会議報告

◆三役会 出席者：三役3名、事務局2名、場所：志津まちづくりセンター

開催日	会議内容
4月5日	<ul style="list-style-type: none"><li>・草津市審議会委員等の選出について</li><li>・職員体制と各会議運営の変更について</li><li>・年間事業計画と直近の予定確認</li><li>・PJコードによる会計について</li><li>・新職員への教育について</li><li>・町内会の会費徴収について</li><li>・R3年度会計監査について</li><li>・一般会計月次使途状況について</li></ul>
5月10日	<ul style="list-style-type: none"><li>・令和3年度事業報告について</li><li>・令和3年度決算報告について</li><li>・令和4年度補正予算について</li><li>・プロジェクトの事業運営について</li><li>・内規の見直しについて</li><li>・一般会計月次使途状況について</li></ul>
6月7日	<ul style="list-style-type: none"><li>・まちづくり連合会報告事項</li><li>・定期総会の反省と課題</li><li>・ぷらっと茶屋専用調理スペース改築について</li><li>・プロジェクト推進会議に向けて</li><li>・マレット/グランドゴルフ協会からの要望</li><li>・センター大掃除の協力について</li><li>・センター1周年記念夏祭りの企画について</li><li>・市長まちづくりトーク日程 R05/01/13</li><li>・職員の業務担当の一部変更とそのフォロー体制</li><li>・一般会計月次使途状況について</li></ul>
7月4日	<ul style="list-style-type: none"><li>・センター1周年記念夏祭りの運営について</li><li>・プロジェクト推進会議について</li><li>・志津ふれあい広場の企画について</li><li>・一般会計月次使途状況について</li></ul>
7月23日	<ul style="list-style-type: none"><li>・センター1周年記念夏祭りの開催要否について</li></ul>
8月2日	<ul style="list-style-type: none"><li>・志津学区防災計画策定事業の進捗について</li><li>・センター1周年記念夏祭り総括反省</li><li>・志津ふれあい広場実行委員会について</li><li>・一般会計月次使途状況について</li></ul>

9月 6日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・志津ふれあい広場実行委員会について</li> <li>・プロジェクト推進会議について</li> <li>・志津道の信号機設置について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各町内会/自治会からの要望について</li> <li>・一般会計月次使途状況について</li> </ul>
10月 4日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・志津ふれあい広場実行委員会について</li> <li>・プロジェクト推進会議について</li> <li>・10/15 理事会について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度市総合防災訓練について</li> <li>・行政(国県・市)への要望について</li> <li>・一般会計月次使途状況について</li> </ul>
11月 1日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・志津ふれあい広場実行委員会について</li> <li>・プロジェクト推進会議について</li> <li>・市長とまちづくりトークテーマ・内容について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一括交付金の使途について</li> <li>・一般会計月次使途状況について</li> </ul>
12月 6日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・志津学区防災計画策定事業の進捗について</li> <li>・プロジェクト推進会議について</li> <li>・「市長とまちづくりトーク」について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政(国県・市)への要望について</li> <li>・まめタクの路線拡張について</li> <li>・一般会計月次使途状況について</li> <li>・まちづくりセンターのフェンス改修について</li> </ul>
令和5年 1月 10日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「市長とまちづくりトーク」について</li> <li>・プロジェクト推進会議について</li> <li>・志津まちづくり計画推進会議について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・志津まちづくり協議会会則の改正案</li> <li>・一般会計月次使途状況について</li> </ul>
2月 7日 2月 21日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・志津学区防災計画策定事業最終確認</li> <li>・志津まちづくり協議会会則の改正案</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各プロジェクト事業報告/計画に向けて</li> <li>・一般会計月次使途状況について</li> </ul>
3月 7日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各プロジェクト事業報告/計画に向けて</li> <li>・一般会計月次使途状況について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理事会議案書の最終確認と進行及び定期総会議案について</li> </ul>

◆プロジェクト推進会議 出席者：三役3名、プロジェクトリーダー他6名、事務局2名  
場所：志津まちづくりセンター

開催日	会議内容
4月 12日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プロジェクトメンバー確認</li> <li>・プロジェクト運営の職員体制</li> </ul>
5月 10日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プロジェクトの予実管理について</li> <li>・各プロジェクトの直近の事業進捗と報告、課題</li> </ul>
6月 14日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各プロジェクトの事業進捗の報告、課題</li> <li>・センター1周年記念夏祭り開催について</li> <li>・一般会計月次使途状況について</li> </ul>
7月 12日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各プロジェクトの事業進捗の報告、課題</li> <li>・センター1周年記念夏祭り開催について</li> <li>・一般会計月次使途状況について</li> </ul>
8月 9日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各プロジェクトの事業進捗の報告、課題</li> <li>・センター1周年記念夏祭りの報告</li> </ul>
9月 13日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各プロジェクトの事業進捗の報告、課題</li> <li>・志津ふれあい広場について</li> </ul>
10月 11日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各プロジェクトの事業進捗の報告、課題</li> <li>・志津ふれあい広場について</li> <li>・理事会について</li> </ul>
11月 8日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都市地域戦略課から説明</li> <li>・各プロジェクトの事業進捗の報告、課題</li> <li>・理事会について</li> </ul>

12月13日	・各プロジェクトの事業進捗の報告、課題 ・「市長とまちづくりトーク」について	・センター交流会について ・一般会計月次使途状況について
1月17日	・各プロジェクトの事業総括、計画について ・センター交流会について	・一般会計月次使途状況について
2月14日	・各プロジェクトの事業総括、計画について	
2月28日	・各プロジェクトの事業総括、計画について	・理事会議案書について
3月14日	・定期総会議案書の最終確認と進行について(予定)	

#### ◆市長とまちづくりトーク

志津まちセン：志津まちづくりセンターを示す。

開催日	会議内容	場所	出席者
令和5年 1月13日	テーマ『世帯数・児童数増加が進む 志津学区のまちづくりについて』 志津学区の現状把握 志津まち協が主催した事業から見えてきたこと 志津まちづくり協議会が担う地域活動について まちづくり活動への行政支援について 仮称「野外活動センター」実現に向けて	志津まちセン 大会議室	草津市長 まちづくり協働部他 役員 町内会長会 学校 PTA 議員

#### ◆理事会

出席者：理事、事務局2名、場所：志津まちづくりセンター

開催日	議事
第1回 5月14日	1号議案 令和4年度新理事承認 2号議案 令和3年度事業報告 3号議案 令和3年度収支決算及び会計監査報告 4号議案 令和4年度補正予算(案) 5号議案 特別会計規約の制定(案)
第2回 6月27日	1号議案 令和4年度事業計画追加(センター1周年記念夏祭り(7/30)) 2号議案 令和4年度補正予算(案)(夏祭りの実施による予算の補正)
第3回 10月15日	1号議案 草津川切下げに関する特別委員会の設置 2号議案 地域再生計画推進委員会の設置について
第4回 11月25日	1号議案 理事再選の件について 報告事項 上半期事業報告
第5回 3月11日	1号議案 令和4年度事業報告 2号議案 会則改定(案) 3号議案 令和5年度役員承認 4号議案 令和5年度事業計画(案) 5号議案 令和5年度収支予算(案)

#### ◆総会

出席者：代議員、事務局2名、場所：志津まちづくりセンター

開催日	議事
第1回 6月4日	1号議案 令和4年度理事承認 2号議案 令和3年度事業報告 3号議案 令和3年度収支決算及び会計監査報告 4号議案 令和4年度補正予算(案) 5号議案 特別会計規約の制定(案)

第2回 3月25日 (予定)	1号議案 令和4年度事業報告 2号議案 会則改定(案) 3号議案 令和5年度役員承認 4号議案 令和5年度事業計画(案) 5号議案 令和5年度収支予算(案)
----------------------	--

#### ◆会計監査

開催日	監査事項	場所	出席者
令和4年 4月30日	令和3年度収支決算書の会計監査 一般会計／指定管理業務／特別会計	志津まちセン	監事 会計
令和4年 10月29日	令和4年度収支使途の会計監査(状況確認) 一般会計／指定管理業務	志津まちセン	監事 会計

### 3. 町内会長会関係業務

◆町内会長会 出席者：各町内会長、担当副会長、事務局2名、場所：志津まちづくりセンター

開催日	内容
4月23日	自己紹介 「志津まちづくり協議会」会則、「町内会長会」規約 志津まちづくり協議会の事業計画 町内会長会代表・副代表、各委員の選任について 代議員の変更について、まち協会費の納入について(お願い) 地区防災計画策定に関する各町内会からの協力者選出
5月18日	体育振興会の会費納入のお願い 福祉プロジェクトから(高齢者健康長寿まちづくり事業の町内会へのお願い) 防犯カメラ設置・防犯灯について
6月15日	子ども見守り防犯カメラ設置に向けた説明 プロジェクトより・福祉プロジェクト(高齢者福祉研修会、フレイル予防講座) ・安全安心プロジェクト(防犯交通研修会) 町内学習懇談会に関する年間スケジュールについて センター1周年記念夏まつりの開催について、理事会について 滋賀県・草津市への要望の取りまとめ(予定)
7月20日	草津川上流部切下げの説明(県南部土木事務所他) プロジェクトより・福祉プロジェクト(フレイル予防講座、高齢者福祉研修会) ・安全安心プロジェクト(防災計画策定第1回検討会、防災研修会) 町内学習懇談会に関する年間スケジュールについて センター1周年記念夏まつりの開催について 滋賀県・草津市への要望の取りまとめ(予定)
8月17日	草津川上流部切下げの説明(県南部土木事務所他) プロジェクトより・安全安心プロジェクト(防災計画策定と自主防災会へアンケート) 町内学習懇談会に関する年間スケジュールについて センター1周年記念夏まつりの報告、滋賀県・草津市への要望の取りまとめについて 志津ふれあい広場の実行委員のご協力のお願い

9月21日	赤い羽根共同募金のご協力について(草津市社会福祉協議会より) 滋賀県・草津市への要望の取りまとめについて 草津川切り下げに関する特別委員会について 地域再生計画推進委員会について、第33回志津ふれあい広場の概要について 各町内学習懇談会の実施計画書の提出について 志津ふれあい広場の実行委員について、志津道の信号機設置について
10月19日	滋賀県・草津市への要望書について 理事会、草津川切下げに関する特別委員会の報告について 各町内人権学習懇談会の実施について、 高齢者健康長寿事業の事績報告書の提出について 第33回志津ふれあい広場の概要について プロジェクトより・安全安心プロジェクト(防災計画策定の第2回指導会)
11月16日	志津ふれあい広場の感想と次年度に向けて提案について 理事会の開催について、草津川切下げに関する特別委員会の開催について 志津学区防犯灯設置助成の申請について 町内人権学習懇談会・高齢者健康長寿事業の事績報告書の提出について 滋賀県・草津市への要望書について プロジェクトより・安全安心プロジェクト(学区防災計画策定の2回指導会報告) 各町内会・自治会における町内会長及び役員の選出方法について(意見交換) 情報交換会の日程について
12月21日	プロジェクトより・福祉プロジェクト(まめタク草津駅接続路線運行開始について) (地域安心声掛け訓練について) ・安全安心プロジェクト(学区防災計画策定事業(自主防災会と 学区防災組織の連携)) 草津川切下げに関する特別委員会の報告について 志津学区防犯灯設置助成の申請状況について 町内人権学習懇談会・高齢者健康長寿事業の事績報告書の提出について 滋賀県・草津市への要望書について、情報交換会の開催について 市長まちづくりトークについて、「世帯数・児童数増加が進む学区のまちづくりについて」
令和5年 1月18日	地域安心声掛け訓練・本部立ち上げ訓練について、次年度モデル町は追分町内会 町内会長会「情報交換会」について、草津川切下げに関する特別委員会について 防犯灯設置助成の申請状況、草津市街頭防犯カメラ設置補助金について 町内人権学習懇談会、高齢者健康長寿事業の提出について 志津人権教育推進協議会第2回人権講座・人権総括研修会の開催について 草津市への要望書の回答書について、市長まちづくりトークの報告について 90歳以上の高齢者への贈り物の配布のお願い、次年度の役員選出について
1月28日	町内会長会「情報交換会」、各町内会の会員の入退会や課題について
2月15日	志津学区体育振興会より報告とお願い、学区防災計画の最終報告に向けて 1/28開催の「情報交換会」を終えて、草津川切下げに関する特別委員会案内 防犯灯設置助成の申請状況、令和5年度志津まち協の主な事業について 志津人権教育推進協議会第2回人権講座・人権総括研修会の報告 役員異動の報告のお願い
3月15日 (予定)	町内会長会のまとめ(予定) 次年度に向けてのお願い(予定)

◆町別人権学習懇談会

開催日	学習内容	実施町内会	学習形式
10月28日	DVD 学習『人権のヒント地域編』	エメラルドマンション	集合学習 11人
10月30日	DVD 学習『本当の空』めざめ 45 章	上尾	集合学習 10人
11月12日	DVD 学習『その人権問題、私ならどうする?』	笠井町	集合学習 6人
12月3日	DVD 学習『新人権入門』	山寺町	集合学習 22人
12月3日	DVD 学習『日常の人権Ⅱ』	青地第一	集合学習 30人
12月4日	DVD 学習『水平社を立ち上げた人々』	馬場町	集合学習 23人
12月11日	高齢者の人権について、 講師（山本俊雄氏）を招いた講演会を実施	追分	集合学習 35人
12月22日	DVD 学習『認知症と向き合う』	山寺新田	集合学習 20人
12月26日	DVD 学習『日常の人権Ⅱ』	岡本町	集合学習 16人
1月15日	DVD 学習『人権のヒント地域編』	□クハタウン	集合学習 19人
12月13日	DVD 学習『日常の人権』	山寺大空	集合学習 19人

## 4. プロジェクト別事業報告

志津まちづくり計画の基本理念「ふれあい 支え合える 楽しいまち」に沿って、各町内会・自治会、団体と連携して、志津まちづくり計画に基づいたプロジェクト体制で住み良いまちづくりを目指して、各プロジェクトが実施してきた事業は次の通りです。

### (1) 楽座プロジェクト

#### 【活動方針】

「住みなれたまちで楽しく暮らし続けたい」という住民の思いをそれぞれの世代や立場で見出すプログラム「マルシェ」「チャレンジ」「キッチン」「カフェ」を展開してきました。また、「ロク八公園の活用と交流」として、昨年度できなかった「志津ふれあい広場」を盛大に開催することができました。

#### 【活動内容】

※志津まちセン：志津まちづくりセンターを示す。

事業名	しづ楽座マルシェ		
年に1回の大きなイベントよりも、人のつながりが深くなるイベントを数多く、継続して開催してきました。			
実施予定日	実施内容	場所	参加者
R04/04/23	マルシェを基本毎月開催を目指して、地域の方に楽しいひとときを過ごして頂けるよう進めました。	志津まちセン	9店 120名
R04/05/21			9店 240名
R04/06/16			8店 121名
R04/09/17			12店 165名
R04/10/15			150名
R04/07/30	子どもマルシェ (R05/01/28 は中止)	志津まちセン	22店

事業名	楽座チャレンジ		
まちづくりに興味があっても参加・参画の仕方がわからない。そんな地域住民が自発的に企画・参画できる場を用意して意見交換をしました。			
実施予定日	実施内容	場所	参加者
R04/12/24	募集提案者との顔合わせ	志津まちセン	3組

事業名	楽座キッチン		
子どもが料理を学べるキッチン～子供が料理をつくる・できる体験を通して、自己肯定感が上がる一助となった。			
実施予定日	実施内容	場所	参加者
R04/07/26 R05/02/25	ココヤシオーナーシェフによる料理教室	志津まちセン	15名/回

事業名	楽座カフェ		
様々な世代が過ごして頂ける居場所としてのカフェを開催することができました。			
実施予定日	実施内容	場所	参加者
R04/05/21	持ち寄りカフェ	志津まちセン	15名
R04/06/23	持ち寄りお菓子カフェ	志津まちセン	10名
R04/07/16	持ち寄りお菓子カフェ	志津まちセン	10名



事業名	<b>第 33 回志津ふれあい広場</b>		
志津まちづくり協議会の基本理念（ふれあい 支え合い 楽しいまち）を目指しロクハ公園を交流の広場とすることで、それぞれが持つ魅力(Seed)を育て、さらなる活性化を図ることを目的に全プロジェクト合同事業として開催し、過去最高の約 5000 名の来場を頂きました。			
実施予定日	実施内容	場所	参加者
R04/11/06	ロクハ公園で次のエリアに分けて実施 野外ステージエリア、キッチンカー・マルシェエリア 志津の「わ」遊びエリア、地域の出店エリア スポーツ他体験エリア	ロクハ公園	学区全域 約 5000 名
定期的	実行委員会を開催	志津まちセン	35 名

## (2) 福祉プロジェクト

### 【活動方針】

高齢者、障がい者、子育て世帯、単身世帯をはじめとして、志津の住民の方々が暮らしていく中で、生活の課題を抱えていたり、困ったことが起きた時に、行政だけでは対応出来ない福祉の課題をお互い様の気持ちで助け合い、支え合うことで、住み慣れた志津のまちで住み続けていける仕組みづくりができました。

### 【活動内容】

事業名	<b>高齢者健康長寿まちづくり</b>		
町内会長会を通じて、高齢者への支援に寄与する活動へ補助金を支給して、従来までの敬老の集いを見直した形で各町内会・自治会の課題に合わせた活動が実施されました。			
実施予定日	実施内容	場所	参加者
R04/05/18	町内会長会で本事業の主旨説明	志津まちセン	町内会長
R04/07/23	高齢者福祉対策研修会	志津まちセン	29 名
各町内会毎	各町内会・自治会で実施して頂く	志津まちセン	町内会毎

事業名	<b>ぷらっとカフェ 居場所づくり</b>		
志津まちセンの交流スペースを活用して、誰もがぷらっと立ち寄れて、交流ができたり、家庭や仕事場以外の居場所として利用して頂くことができました。			
実施予定日	実施内容	場所	参加者
毎火木土	交流サロンでカフェを運営(10:00～15:30) その内、数回は楽座 PJ と連携してイベントを開催します。	志津まちセン	毎月 100 名程

事業名	<b>志津くすのきレストラン</b>		
ボランティアスタッフによる実行委員会形式で子ども食堂を運営しました。参加条件を限定せず、誰もが参加でき、食を通しての地域の交流の機会をつくることができました。			
実施予定日	実施内容	場所	参加者
毎月 1 土	実行委員会	志津まちセン	20 名/回
R04/06/18	志津くすの木レストラン開催	志津まちセン	30 名

R04/07/16	志津くすの木レストラン開催	志津まちセン	30名
R04/09/17	志津くすの木レストラン開催	志津まちセン	30名
R04/10/15	志津くすの木レストラン開催、マルシェと合同	志津まちセン	30名
R04/12/17	志津くすの木レストラン開催	志津まちセン	30名
R05/01/21	志津くすの木レストラン開催	志津まちセン	30名
R05/02/18	志津くすの木レストラン開催	志津まちセン	30名
R05/03/18	志津くすの木レストラン開催(予定)	志津まちセン	30名

<b>事業名</b> 認知症があっても安心なまち			
高齢者が増加していく中で、認知症の対策は重要な地域の課題です。地域での理解のための研修や予防講座、見守り、一人歩き中の声かけといった、認知症に関連する事業を重層的にかつ、地域の誰もが参加することで、認知症になっても安心なまちづくりを目指しました。			
<b>実施予定日</b>	<b>実施内容</b>	<b>場所</b>	<b>参加者</b>
R04/07/22	フレイル予防講座	志津まちセン	27名
R04/07/27	認知症カフェ設立準備委員会	志津まちセン	5名
R04/08/05	認知症カフェ見学研修	なごみ	1名
R04/10/01	認知症サポーター養成(午前/夜 開催)	志津まちセン 岡本町	19名 26名
R04/10/22	地域安心声掛け訓練(岡本町)	志津まちセン	49名
R04/10/07	フレイル予防講座(健康推進委員主催)	志津まちセン	28名

<b>事業名</b> ベンチプロジェクト			
閉じこもり予防や介護予防を兼ねて、近所への散歩中に「ほっと座れる」ベンチを里地里山プロジェクトと合同で6町内会に設置することができました。			
<b>実施予定日</b>	<b>実施内容</b>	<b>場所</b>	<b>参加者</b>
R05/01/15	里地里山PJと連携してベンチ製作	里山	30名
R05/03 予定	6町内会に設置 馬場、山寺、山寺新田、山寺大空、岡本、笠井	各町内会 設置場所	

※里山は、馬場町 112 他の山林を借地して拠点とします。

<b>事業名</b> まめタク利用促進			
まめタクの利用促進を図り、乗車率をクリアし、令和4年11月末から本格実施となり、かねてより、多くの要望があった、草津駅ルートの実証運行が12月よりスタートとなりました。			
<b>実施予定日</b>	<b>実施内容</b>	<b>場所</b>	<b>参加者</b>
R04/05～	対象町内会へ説明会	各町内会	総 101名
R04/10/11	町内会長会で説明	志津まちセン	12名
R04/12	対象町内会へ草津駅ルート説明会	各町内会	総 62名

### (3) 里地里山プロジェクト

#### 【活動方針】

里地里山プロジェクトでは市内でも貴重な志津の「里地里山」の資源を活かし、産学と学区内外の知恵で、志津（seeds(シーズ)・種）を育て、循環型の持続可能な地域産業の創出を目指して「里山資源活用」「休耕田活用」の活動ができました。

※里山は、馬場町 112 他の山林を借地して拠点とします。

※里地は、青地町 920 他の休耕田を借地して拠点とします。

【活動内容】

事業名	志津里山自然学校		
里山資源活用を体験できる「いきもの自然学校」の基礎をつくって「いきもの・植物」の多様性を知ること、里山と人々との関わりを歴史から探り未来を考える機会とすることができました。			
実施予定日	実施内容	場所	参加者
R04/05/22	開校式・森に小道をつくろう	里山	28名
R04/06/04	ホタルと友だちになろう	里山	27名
R04/10/16	みんなで伐採にチャレンジ！	里山	34名
R04/11/13	学んで料理して楽しもう	里山	39名
R04/12/18	みんなで薪作りにチャレンジ！	里山	22名
R05/03/19	マイツリーを植えてみよう・閉校式(予定)	里山	20名

事業名	志津の森づくり		
里山の資源循環を図るために学区内災害危険木などの撤去や伐採を行い、伐採した木材の有効活用と志津まちづくり再生計画のサテライトキャンパスとして里山の整備が図れた。			
実施予定日	実施内容	場所	参加者
R04/04/10	森の整備作業(年間通じて)	里山	10名
R04/04/20	伐採作業(年間通じて)	里山	10名
R04/05/15 R04/10/16	チェーンソー技術講習会	里山	10名
R04/11/13	収穫祭	里山	3名
R04/12/18	椎茸原木を製作	里山	10名
R05/03/19	椎茸原木に椎茸の菌を植える(予定)	里山	10名

事業名	志津食べられる村づくり		
耕作者の高齢化や農業離れによる休耕/放棄田を活用して、農地を持たない住民の家庭菜園の場所とすることで地域のコミュニティの場とすることができました。また、食への興味関心を持ち、安全性を考え、食が多くの人の手で成り立っていることを考える食育機会となった。			
実施予定日	実施内容	場所	参加者
R04/04/16	畝立て	里地	8名
R04/04/30	開園式、マルチの設置、植え付け(さつま芋)	里地	24名
R04/05/14	植え付け(里芋、かぼちゃ)	里地	18名
R04/06/18	草刈り	里地	25名
R04/07/09	収穫(さつま芋)	里地	11名
R04/08/06	草刈り	里地	22名
R04/10/22	収穫(かぼちゃ、里芋)	里地	31名
R04/11/05	麦蒔き、畑片付け	里地	13名
R04/11/13	収穫祭	里地	17名

#### (4) 安全・安心プロジェクト

##### 【活動方針】

「安全で安心して暮らしたい。」私たちみんなの願いです。地震・豪雨・台風・河川の氾濫・噴火・土砂災害など近年、自然の猛威による未曾有の災害が全国各地で頻発しています。そうした中、地震災害発生時に学区で防災対応できるよう地区防災計画を策定することができました。また、交通対策や防犯については、志津道の安全確保に向けて横断歩道の横断旗設置や信号機設置に向けて取り組むことができました。

##### 【活動内容】

事業名	志津防災対応能力向上 PJ		
市・自主防災会等と連携し、コンサルタントの指導を受けて、まずは地震災害の志津学区防災計画を策定することができました。併せて、学区内住民や関連組織の方と地区防災計画の研修や検討会を通じて防災知識・意識向上を図ることができました。			
実施予定日	実施内容	場所	参加者
R04/04/14	コアメンバー会合(1)	志津まちセン	12名
R04/05/12	コアメンバー会合(2)	志津まちセン	12名
R04/06/11	第1回指導会(学区防災計画策定の指導)	志津まちセン	33名
R04/07/14	コアメンバー会合(3)	志津まちセン	12名
R04/08/20	第1回検討会(学区防災計画策定の検討)	志津まちセン	34名
R04/09/10	コアメンバー会合(4)	志津まちセン	12名
R04/10/24	高穂中学防災学習指導	志津まちセン	23名
R04/11/12	第2回指導会(学区防災計画策定の指導)	志津まちセン	36名
R04/12/08	コアメンバー会合(5)	志津まちセン	12名
R05/01/14	第2回検討会(学区防災計画策定の検討)	志津まちセン	28名
R05/02/09	コアメンバー会合(6)	志津まちセン	12名
R05/03/11	報告会(学区防災計画策定の最終報告会)	志津まちセン	40名

事業名	安全安心マップ制作		
志津学区内の交通安全関係団体の協力を頂き、地域内の危険箇所の問題解決、情報意見交換を行いました。また、志津の犯罪や交通事故の状況の研修会を実施しました。			
実施予定日	実施内容	場所	参加者
R04/05/16 右記参照	メンバー会議 R04/06/08、R04/07/06、R04/09/07 R05/02/13	志津まちセン	7名/回
R04/07/16	防犯交通研修会(志津交番所長)	志津まちセン	30名

事業名	交通安全横断旗設置		
県道(志津道)交差点の横断歩道に横断旗を設置して、「横断歩道歩行者優先運動」を進め、交通事故のない安全安心なまちづくりを目指すことができました。			
実施予定日	実施内容	場所	参加者
R04/04/26	志津道信号機設置調整会議	志津まちセン	各6名
R04/08/23	信号機設置要望書提出(R05/02/02)		

R05/02/02	※信号機設置場所の交通量調査実施		
R05/02/25	志津道横断旗 2カ所増設 (エメラルドマンション付近、新幹線下)	設置場所	6名

## (5) 情報プロジェクト

### 【活動方針】

地域の様々な情報をより多くの人に届けるため、これまでのまちづくり通信や回覧に加えて Web や SNS を活用して、よりリアルタイム化することで様々なイベント等への住民参加を促すことに努めてきました。また、参加申込み等の新しいまちづくりのプラットフォームも構築できました。

### 【活動内容】

事業名	<b>まちづくり通信の発行</b>		
志津まちづくり協議会ならびに各プロジェクトの取り組みやイベント案内を広く地域の皆さんにお知らせするとともに、読みやすく興味を持ってもらえる紙面づくりを心掛け、住民参加のまちづくりを促進しました。			
実施予定日	実施内容	場所	参加者
R04/04/01 R04/07/01 R04/10/01 R05/01/15	季刊紙として年 4 回発行(全戸配付) ※各発行前に情報プロジェクト編集会議を開催した。	志津まちセン	学区全域 配付

事業名	<b>情報系 Web サイトの立ち上げと運営</b>		
まちづくり通信の補完媒体として、よりリアルタイムに地域の皆さんに情報をお届けすることを目的とし、志津まちづくり協議会のみならず地域のポータルサイトとして各団体等も情報発信できる仕組みを構築しました。			
実施予定日	実施内容	場所	参加者
～5月	仮サイト立ち上げ～運用開始	オンライン	PJ メンバー
5月～	運用開始、以降、情報発信	オンライン	PJ メンバー

事業名	<b>LINE によるプッシュ型の情報発信</b>		
情報伝達媒体として普及している LINE を利用し、プッシュ型の情報発信手段を構築しました。Web サイトと連携し、特にお知らせしたい情報はダイレクトに届けられるので、平時の情報配信だけでなく、防災や見守り等の役割が兼ね備えられるよう運用研究を行ないました。			
実施予定日	実施内容	場所	参加者
～5月	LINE 公式アカウントを開設	オンライン	PJ メンバー
5月～	アカウント登録キャンペーンの実施	オンライン	利用者
以降、随時	アカウント登録数を増設(260名)		利用者

事業名	<b>IT 活用研修</b>		
情報プロジェクトメンバーを対象に地域 ICT の導入・活用事例等を研究して、地域の各団体等へ活用の提案を行ないましたが、研修回数が少なかつたため、次年度には充実を図ります。			
実施予定日	実施内容	場所	参加者
R05/02/04	交流会に併せてスマホ相談会を実施	志津まちセン	10名

事業名	インターネット環境維持管理		
センター利用者が快適にネット環境を利用できるよう WiFi の維持管理を行ないました。			
実施予定日	実施内容	場所	参加者
随時	安全なインターネット接続環境の運用と維持	志津まちセン	利用者

## 5. 事務局業務

事務局は、志津まちづくり協議会の円滑な運営の事務並びに各行政機関や各種団体との連絡調整を行いました。

### ◆全般

実施日	業務内容
年間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まち協全般の運営に関する業務</li> <li>・まち協経理業務、職員の給与計算等の業務、実績報告業務</li> <li>・市まちづくり協働課一括交付金の申請、実績報告業務</li> <li>・各部事業の補助業務</li> <li>・まちづくりセンター指定管理業務(施設維持管理、講座等の開催、センター業務月次、年次報告の提出)</li> <li>・「志津まちづくり協議会」、「志津まちづくりセンター」ホームページの作成・更新業務</li> </ul>

## 6. 要望業務

市議会議員、本部役員、町内会長会で協議して要望書を作成して、滋賀県知事・草津市長に本部三役が赴き提出しました。

実施日	要望内容
12月13日 滋賀県知事	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.交通安全対策について</li> <li>2.大雨等による自然災害の未然防止対策について</li> <li>3.山手幹線の先線(大津地区から京都山科間)の早期に国直轄事業化について</li> </ol>
10月26日 草津市長	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.交通安全対策について</li> <li>2.生活安全環境整備について</li> <li>3.大雨等による自然災害の未然防止対策について</li> <li>4.志津運動公園整備について</li> </ol>

## 7. センター指定管理業務

### 《講座》

事業名	開催日	内容	参加数
志津 ときめきクラブ	5月～翌年 3月 第3金曜日 3月は第1 金曜日	13:00～14:30 一般教養講座 14:30～15:30 サークル活動	募集定員 40名 サークル 講師5名
ローズウィンドウ 講座	8月26日	※参加数が基準未満で開催不可 ローズウィンドウ制作講師：佐藤智子さん	
陶芸講座	7月19日 7月26日	マイカップを作りますか？ 講師：淡海陶芸研究所 山元 一真さん	9名
	12月6日 12月13日	モーニングプレートを作りますか？ 講師：淡海陶芸研究所 山元 一真さん	13名
書道講座	6月20日 6月27日	大人のための書道講座 講師：横垣梅香さん	7名
	11月21日 11月28日		7名
寄せ植え講座	12月24日	春まで楽しめる寄せ植え講座 講師：草津園芸さん	21名
人権講座	8月19日	講演「武道と共に生きる私の人生」 講師：日本障害者武道会代表、洲上博昭さん	49名
	2月10日	講演「成年後見人制度で守る高齢者の人権」 講師：NPO 法人もだま所長 竹村直人さん	58名
ヨシランプづくり	7月23日 午前・午後	親子ヨシランプ作成 講師：トコトココミュニティ 角美紀さん	74名
自習室解放	8月5日	会議室の開放（午前・午後） 大会議室・小会議室1・小会議室2	30名
	8月10日		23名
	8月18日		12名
味噌づくり講座	1月15日	味噌づくり講座 講師：糀屋吉右衛門さん	17名
センター交流会	2月4日	自主教室、センター利用団体の発表会	177名

### 《その他》

事業名	開催日	内容	参加者
消防訓練	6月/2月 実施	机上訓練(消防訓練 DVD 視聴) 実技訓練(通報/避難/消火訓練)	事務局職員 利用団体
センター一斉掃除	6月26日	センターの一斉清掃を行いました。 本部、自主教室、各種団体	29名
	12月4日		29名

◇スカイウェル（電位治療イス）、空調機器・エアコン、自動ドア等のメンテナンス業務

## 第2号議案 会則改定（案）

令和4年度から事業運営してきたプロジェクト体制と事業実績を踏まえて、会則を一部改定します。

### ◆会則改定の内容

変更点	変更内容	関連条項
学区防災組織の確立	志津学区防災本部の組織を新規に設置します。 志津学区防災本部規約を別に定めます。	13、21条
実行委員会制の運営	プロジェクト会議で実行委員会を開設・運営できるようにします。 プロジェクト推進会議で実行委員会を承認するようにします。	17、18条
専門委員会の運営	まちづくり計画推進会議に属する専門委員会を定義します。	20条

### ◆志津学区防災本部規約を新設

会則の改定内容を左側に、現行の内容を右側に示し、下線で示したところが具体的な改定した内容となります。



(8)学区  
防災本部  
追加

(3)実行  
委員会  
承認追加

(3)実行  
委員会  
追加

会則（改定）	会則（現行）
<p>(会議)</p> <p>第13条 協議会の運営のため、次の会議を設ける。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>(1) 総会</li><li>(2) 理事会</li><li>(3) 町内会長会</li><li>(4) 三役会</li><li>(5) プロジェクト推進会議</li><li>(6) プロジェクト会議</li><li>(7) まちづくり計画推進会議</li><li>(8) <u>志津学区防災本部</u></li></ul> <p>(プロジェクト推進会議)</p> <p>第17条 プロジェクト推進会議は、三役とプロジェクトリーダーをもって構成する。ただし、会長が必要と認めた場合はその他の役員およびプロジェクトメンバーも加わることができる。</p> <p>2 プロジェクト推進会議は、次の各号に掲げる事項を協議する。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>(1) 各プロジェクトの計画と進捗および予算と決算に関する事項</li><li>(2) 各プロジェクト間の整合や調整に関する事項</li><li>(3) <u>プロジェクトの実行委員会の承認に関する事項</u></li><li>(4) その他、プロジェクトの運営に関する事項</li></ul> <p>3 プロジェクト推進会議は、会長が招集して、会長が進行する。</p> <p>4 プロジェクト推進会議で協議した事項は議事録として保管する。</p> <p>(プロジェクト会議)</p> <p>第18条 プロジェクト会議は、プロジェクトリーダーとプロジェクトメンバーをもって構成する。ただし、プロジェクトリーダーが必要と認めた場合はその他の役員や関係者も加わることができる。プロジェクト会議は、プロジェクト単位に開催するものとする。</p> <p>2 プロジェクト会議は、次の各号に掲げる事項を協議する。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>(1) プロジェクトの計画と実施・報告および予算と決算に関する事項</li><li>(2) プロジェクトの組織構成、メンバー募集、管理、報告に関する事項</li><li>(3) <u>プロジェクトの実行委員会の開設、運営に関する事項</u></li><li>(4) その他、プロジェクトの運営に関する事項</li></ul>	<p>(会議)</p> <p>第13条 協議会の運営のため、次の会議を設ける。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>(1) 総会</li><li>(2) 理事会</li><li>(3) 町内会長会</li><li>(4) 三役会</li><li>(5) プロジェクト推進会議</li><li>(6) プロジェクト会議</li><li>(7) まちづくり計画推進会議</li></ul> <p>(プロジェクト推進会議)</p> <p>第17条 プロジェクト推進会議は、三役とプロジェクトリーダーをもって構成する。ただし、会長が必要と認めた場合はその他の役員およびプロジェクトメンバーも加わることができる。</p> <p>2 プロジェクト推進会議は、次の各号に掲げる事項を協議する。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>(1) 各プロジェクトの計画と進捗および予算と決算に関する事項</li><li>(2) 各プロジェクト間の整合や調整に関する事項</li><li>(3) その他、プロジェクトの運営に関する事項</li></ul> <p>3 プロジェクト推進会議は、会長が招集して、会長が進行する。</p> <p>4 プロジェクト推進会議で協議した事項は議事録として保管する。</p> <p>(プロジェクト会議)</p> <p>第18条 プロジェクト会議は、プロジェクトリーダーとプロジェクトメンバーをもって構成する。ただし、プロジェクトリーダーが必要と認めた場合はその他の役員や関係者も加わることができる。プロジェクト会議は、プロジェクト単位に開催するものとする。</p> <p>2 プロジェクト会議は、次の各号に掲げる事項を協議する。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>(1) プロジェクトの計画と実施・報告および予算と決算に関する事項</li><li>(2) プロジェクトの組織構成、メンバー募集、管理、報告に関する事項</li><li>(3) その他、プロジェクトの運営に関する事項</li></ul> <p>3 プロジェクト会議は、プロジェクトリーダーが招集して、進行する。</p>

会則（改定）	会則（現行）
<p>3 プロジェクト会議は、プロジェクトリーダーが招集して、進行する。</p> <p>4 プロジェクト会議で協議した事項は議事録として保管する。</p> <p>（町内会長会）</p> <p>第19条 町内会長会は、協議会の理事会において、決議された事柄および事業に協働する。</p> <p>2 町内会長会については、町内会長会規約に定める。</p> <p>3 町内会長会は、代表が招集して、進行する。</p> <p>4 町内会長会で協議した事項は副代表が議事録を作成して保管する。</p> <p>（まちづくり計画推進会議）</p> <p>第20条 まちづくり計画推進会議は、志津まちづくり計画書を着実に実現し、定期的<sup>1</sup>にその成果を評価し、必要な計画の見直し<sup>2</sup>を実行することを目的とする。</p> <p>2 まちづくり計画推進会議は、三役とプロジェクトリーダ、町内会長会代表と副代表および各種団体の中から会長が任命した責任者をもって構成する。ただし、会長が必要と認めた場合はその他の役員およびプロジェクトメンバーも加わることができる。</p> <p>3 まちづくり計画推進会議の議長は、会長が務め、副議長は、会長が指名した副会長が務める。</p> <p>4 まちづくり計画推進会議は、次の各号に掲げる事項を協議する。</p> <p>（1） 事業計画がまちづくり計画に連動していることの精査</p> <p>（2） まちづくり計画の定期的（基本的には毎年度）な評価と反省</p> <p>（3） <u>まちづくり計画推進会議に属する専門委員会に関する事項</u></p> <p>（4） その他、プロジェクトの運営に関する事項</p> <p>5 まちづくり計画推進会議は、議長が招集して、進行する。</p> <p>6 まちづくり計画推進会議で協議した事項は議事録を保管する。</p> <p>（志津学区防災本部）</p> <p>第21条 <u>志津学区防災本部</u>（以下、「本部」という）は、災害発生時及び平常時の防災活動を着実に実施することを目的とする。</p> <p>2 <u>本部の運営は「志津学区防災本部規約」に定める。</u></p>	<p>4 プロジェクト会議で協議した事項は議事録として保管する。</p> <p>（町内会長会）</p> <p>第19条 町内会長会は、協議会の理事会において、決議された事柄および事業に協働する。</p> <p>2 町内会長会については、町内会長会規約に定める。</p> <p>3 町内会長会は、代表が招集して、進行する。</p> <p>4 町内会長会で協議した事項は副代表が議事録を作成して保管する。</p> <p>（まちづくり計画推進会議）</p> <p>第20条 まちづくり計画推進会議は、志津まちづくり計画書を着実に実現し、定期的<sup>1</sup>にその成果を評価し、必要な計画の見直し<sup>2</sup>を実行することを目的とする。</p> <p>2 まちづくり計画推進会議は、三役とプロジェクトリーダ、町内会長会代表と副代表および各種団体の中から会長が任命した責任者をもって構成する。ただし、会長が必要と認めた場合はその他の役員およびプロジェクトメンバーも加わることができる。</p> <p>3 まちづくり計画推進会議の議長は、会長が務め、副議長は、会長が指名した副会長が務める。</p> <p>4 まちづくり計画推進会議は、次の各号に掲げる事項を協議する。</p> <p>（1） 事業計画がまちづくり計画に連動していることの精査</p> <p>（2） まちづくり計画の定期的（基本的には毎年度）な評価と反省</p> <p>（3） その他、プロジェクトの運営に関する事項</p> <p>5 まちづくり計画推進会議は、議長が招集して、進行する。</p> <p>6 まちづくり計画推進会議で協議した事項は議事録を保管する。</p>

(3)専門  
委員会  
追加

新設

以降、  
条項番号  
繰下げ

会則（改定）	会則（現行）
<p>（事務局）</p> <p><u>第22条</u> 協議会の円滑な運営のための事務を行うために事務局をおく。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>2 事務局は、事務局長、事務局次長および事務局員で構成する。</li> <li>3 事務局長は、事務局を統括し、センター長を兼務する。</li> <li>4 センター長は、センターの運営に関する職務を統括する。</li> <li>5 事務局次長は、事務局長を補佐および事務局長が不在の場合、代行する。</li> <li>6 事務局員の職務は次の通りとする。               <ol style="list-style-type: none"> <li>（1）協議会の運営の事務全般に関すること。</li> <li>（2）センターの管理・運営に関すること。</li> <li>（3）各会議の運営の事務や調整に関すること。</li> <li>（4）行政との連絡調整に関すること。</li> <li>（5）組織・団体・事業者との連絡調整に関すること。</li> <li>（6）必要に応じてプロジェクトに参画する。</li> <li>（7）その他、会長が必要と認めたこと。</li> </ol> </li> </ol> <p>付 則</p> <p>この会則は、平成 23 年 12 月 17 日から施行する。</p> <p>この会則は、平成 24 年 4 月 9 日から施行する。</p> <p>この会則は、平成 25 年 5 月 11 日から施行する。</p> <p>この会則は、平成 26 年 4 月 26 日から施行する。</p> <p>この会則は、平成 27 年 4 月 25 日から施行する。</p> <p>この会則は、平成 28 年 4 月 23 日から施行する。</p> <p>この会則は、平成 29 年 4 月 1 日から施行する。</p> <p>この会則は、平成 30 年 4 月 1 日から施行する。</p> <p>この会則は、令和 2 年 4 月 1 日から施行する。</p> <p>この会則は、令和 4 年 4 月 1 日から施行する。</p> <p><u>この会則は、令和 5 年 4 月 1 日から施行する。</u></p>	<p>（事務局）</p> <p>第21条 協議会の円滑な運営のための事務を行うために事務局をおく。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>2 事務局は、事務局長、事務局次長および事務局員で構成する。</li> <li>3 事務局長は、事務局を統括し、センター長を兼務する。</li> <li>4 センター長は、センターの運営に関する職務を統括する。</li> <li>5 事務局次長は、事務局長を補佐および事務局長が不在の場合、代行する。</li> <li>6 事務局員の職務は次の通りとする。               <ol style="list-style-type: none"> <li>（1）協議会の運営の事務全般に関すること。</li> <li>（2）センターの管理・運営に関すること。</li> <li>（3）各会議の運営の事務や調整に関すること。</li> <li>（4）行政との連絡調整に関すること。</li> <li>（5）組織・団体・事業者との連絡調整に関すること。</li> <li>（6）必要に応じてプロジェクトに参画する。</li> <li>（7）その他、会長が必要と認めたこと。</li> </ol> </li> </ol> <p>付 則</p> <p>この会則は、平成 23 年 12 月 17 日から施行する。</p> <p>この会則は、平成 24 年 4 月 9 日から施行する。</p> <p>この会則は、平成 25 年 5 月 11 日から施行する。</p> <p>この会則は、平成 26 年 4 月 26 日から施行する。</p> <p>この会則は、平成 27 年 4 月 25 日から施行する。</p> <p>この会則は、平成 28 年 4 月 23 日から施行する。</p> <p>この会則は、平成 29 年 4 月 1 日から施行する。</p> <p>この会則は、平成 30 年 4 月 1 日から施行する。</p> <p>この会則は、令和 2 年 4 月 1 日から施行する。</p> <p>この会則は、令和 4 年 4 月 1 日から施行する。</p>

参考資料

### 組織図（改定）

### 組織図（現行）

会議体名	開催頻度	代議員 (委嘱される)	理事	三役	PJリーダー	PJメンバー	町内会長	特別委員
志津まちづくり計画推進会議	年数回		●	理事として	若干名は理事として		内5名は理事	
特別委員会	年数回			特別委員として				●
総会	年2回	●						
理事会	年2回		●	理事として	若干名は理事として		内5名は理事	
三役会	月2回			●				
プロジェクト推進会議	四半期毎			●	●			
プロジェクト会議	月1回				●	●		
町内会長会	月1回						●	

会議体名	開催頻度	代議員 (委嘱される)	理事	三役	PJリーダー	PJメンバー	町内会長
志津まちづくり計画推進会議	年数回			●	●		代表 副代表
総会	年2回	●					
理事会	年2回		●	理事として	若干名は理事として		内5名は理事
三役会	月2回			●			
プロジェクト推進会議	四半期毎			●	●		
プロジェクト会議	月1回				●	●	
町内会長会	月1回						担当副会長 ●

代議員： 理事・町内会長より推薦者  
 理事： 三役・PJリーダー・町内会長より5名、各団体代表の一部  
 志津まちづくり計画推進会議： 上記メンバー以外に各団体代表からの任命者

# 志津学区防災本部規約（案）

（名称）

第1条 この組織の名称は、志津学区防災本部（以下、「本部」という）と称する。

（目的）

第2条 本部は、災害対策基本法及び地域防災計画の規定により、志津学区内の自主的な防災活動を行い、災害(地震その他)による被害防止及び軽減を図ることを目的とする。

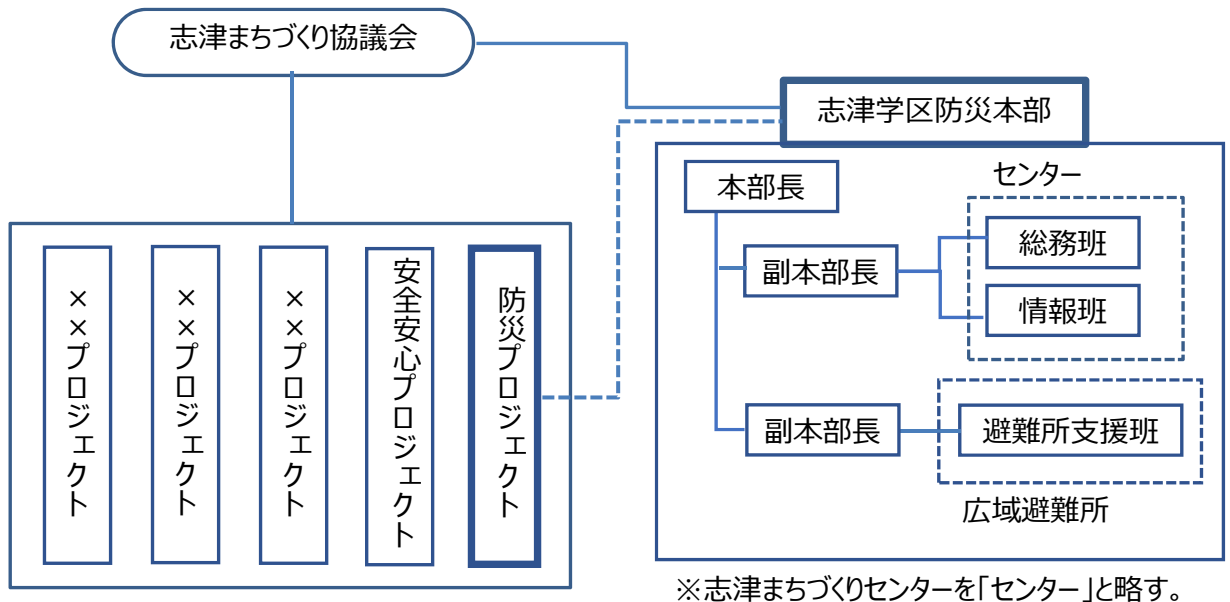
（事業）

第3条 本部は、第2条の目的を達成するために次の事業を行う。

- （1）防災に関する知識の普及に関すること。
- （2）災害発生時における学区内災害情報収集・共有、広域避難所開設・運営支援等応急対策に関すること。
- （3）防災訓練の実施に関すること。
- （4）防災資機材の整備に関すること。
- （5）その他、本部の目的を達成するために必要な事項。

（構成）

第4条 本部は、災害発生時と平常時に区分して活動するため次のような構成とする。



学区防災組織の役割分担

区分	担当組織	主な役割
平常時の活動	防災プロジェクト	防災要員教育、防災訓練、防災資料更新等
災害発生時	志津学区防災本部	広域避難所の開設・運営支援、情報収集

(役職)

第5条 本部の役職と担当は、次の通りとする。

役職	担当	人数	
本部長	志津まちづくり協議会会長	1名	
副本部長(センター)	志津まちづくり協議会副会長	1名	
副本部長(避難所)	志津まちづくり協議会副会長	1名	
総務班	班長	志津まちづくりセンター長	1名
	班員	志津まちづくりセンター職員	1名/日
情報班	班長	防災プロジェクトリーダー	1名
	班員	災害活動要員、防災プロジェクトメンバー	2名/日
避難所支援班	班長	防災プロジェクトサブリーダー	1名
	班員	災害活動要員、防災プロジェクトメンバー	10名/日

※災害活動要員は、各種団体からの選出と事前エントリー者で確保する。

(任期)

第6条 本部の役職の中で担当が志津まちづくり協議会の役職は、協議会の役員任期中とする。  
また、災害活動要員は、志津まちづくり協議会の役員任期と同程度とする。

(本部の業務)

第7条 本部の業務は、次の通りとする。(以下、「センター」は、志津まちづくりセンターを示す。)

本部長	志津学区防災本部の統括責任
副本部長(センター)	本部長の補佐及びセンターの総務班、情報班の統括
副本部長(避難所)	本部長の補佐及び避難所支援班の統括
総務班	センター避難所対応、災害対応要員確保 その他、庶務事項諸々
情報班	住民の安否確認情報の集約、建屋等の被災状況情報の集約 その他、市防災本部との連絡窓口 要援護者の被災情報の集約
避難所支援班	広域避難所開設準備支援、広域避難所受け入れ業務支援 広域避難所運営支援

(組織と活動)

第8条 本部は、災害発生時の対応を行い、平常時の訓練などについては、防災プロジェクトの活動として行うものとする。  
具体的な活動については、別表「防災計画」に定める。

(プロジェクト会議)

第9条 本部の会議は、平常時の活動として、防災プロジェクトがプロジェクト会議として実施し、次の事項を審議する。

- (1) 本規約の改定に関する事。または、本規約に定めのない事項。
- (2) 防災計画に関する事。
- (3) 本部の運営に関する事。
- (4) その他、本部長が必要と定めた事。

プロジェクト会議で審議した事項の中で本規約の改定に関する事は、理事会で承認を得ることとする。

(経費)

第10条 本部の運営に必要な経費は、防災プロジェクトが予算確保する。

(付則)

この規約は令和5年4月1日から施行する。

別表「防災計画」

1, 災害発生時の対応（地震時）

(1) 初動（出動）

地震発生後、草津市内の地震震度区分に応じて志津学区防災組織の構成要員は次の対応を行い、災害対応活動に従事する。ただし、地震が収まり、無傷で、自宅等の消火、応急復旧作業の必要が無い者があらかじめ定められた役割を実施する。支障がある場合には志津学区防災本部に連絡する。

市内・震度	対応	備考
4	いつでも出動できるよう待機	
5強	班長以上は出動	要員は待機
6以上	要員全員出動	広域避難所は鍵管理人(代理含む)到着まで外で待機

本部（情報班、総務班）要員は志津まちづくりセンター（以下、「センター」という）に集合し、避難所支援班要員は広域避難所（当面は志津小学校のみ）に集合する。以降の活動は本部（情報班、総務班）、並びに広域避難所に分かれて対応する。

(2) 災害対応活動

本部長は本計画に基づき、災害対策活動を行う。副本部長は本部長の指揮に従い、班長に指揮して活動を行う。各班長は活動拠点到着後に副本部長の指揮に従い、以下の活動を行う。

役割	実施事項	備考
本部長	○本部長は要員の集合状況を把握し、必要な場合には動員をかけて要員を確保する。	
総務班	○班員は地震後速やかにセンターに集合する。 ○班長は班員の集合状況を把握する。 ○班長は班員を指示してセンターが避難所になる場合を想定し、受入れ準備を行う。 ○班長は本部長の指示に従い、災害対応活動サポートに必要な諸々の業務を行う。	
情報班	○班員は地震後速やかにセンターに集合する。 ○班長は班員の集合状況を把握する。 ○班長は班員を指示して各自主防災会、草津市災害対策本部（以下、「市」と略す）、総務班との連絡手段が確保されていることを確認する。 ○班長は被災情報収集・共有活動マニュアルに従い、以下の活動を開始する。 ○震災発生2時間後を目途に各自主防災会と連絡を取り、住民の安否確認、被災状況等の情報を収集する。 ○収集した情報を集約し、市・志津学区防災本部に報告する。 ○第1報以降、適宜情報を集約し、市・志津学区防災本部に報告する。 ○市・志津学区防災本部からの連絡事項は必要に応じ各自主防災会に連絡する。 ○各自主防災会からの救援要請等については最大限の対	班員に確認連絡をする。 連絡手段は ①固定電話 ②携帯電話 ③携帯メール ④LINE の順とする。  これらの業務は災害復旧が落ち着くまで継続する



	応を行い、人命救助・減災に努める。 (詳細はマニュアル参照)	
避難所 支援班	○班員は地震後速やかに志津小学校に集合する。 ○班長は班員の集合状況を把握する。 ○班長は広域避難所支援活動マニュアルに従い、避難所の安全点検、避難者受け入れ準備、受付業務を班員を指示して行う(詳細はマニュアル参照)	

## 2, 平常時の活動

災害に備え、平常時に以下の事項を防災プロジェクトで実施する。

### (1) 防災資料等の更新

防災プロジェクトは、毎年度次の資料の作成・更新を行う。  
住民安否・被災情報集約表、町内会毎の世帯数一覧表、  
要員リスト、連絡網リスト、傷害保険等への加入

### (2) 防災資機材の点検と補充

防災プロジェクトは、毎年度、3項記載の各班所掌の資機材リストに基づき、資機材の点検を行い、員数及び機能が確保されていることを確認する。また、修理が必要な場合には処置をとる。なお、新規に購入等の手配が必要な場合には所要の手続きを行う。

### (3) 防災研修の実施と派遣

- ・防災プロジェクトは、新たに活動要員になられた方々を対象に災害時の対応能力を向上させる研修を年1回以上実施する。
- ・また、学区内の防災意識を高揚すること、また、防災能力を向上させることを目的に研修(講習)を年1回以上実施する。
- ・防災プロジェクトリーダーは学区外で実施される各種研修で必要なものについて積極的に要員を派遣し、研修成果を防災計画に反映する。

### (4) 防災訓練の実施

防災プロジェクトは、学区内住民を対象とした災害時の対応能力を向上させることを目的とした訓練を年1回以上実施する。

### (5) 防災組織のメンバー交替時の確実な引継ぎ

活動要員の交替があるときには前任者から後任者に資料等の確実な引継ぎを行い、遺漏が無いようにする。

### (6) その他

本部長はその他、必要な事項が生じた時には協議会の役員と協議し、対応措置を講ずる。

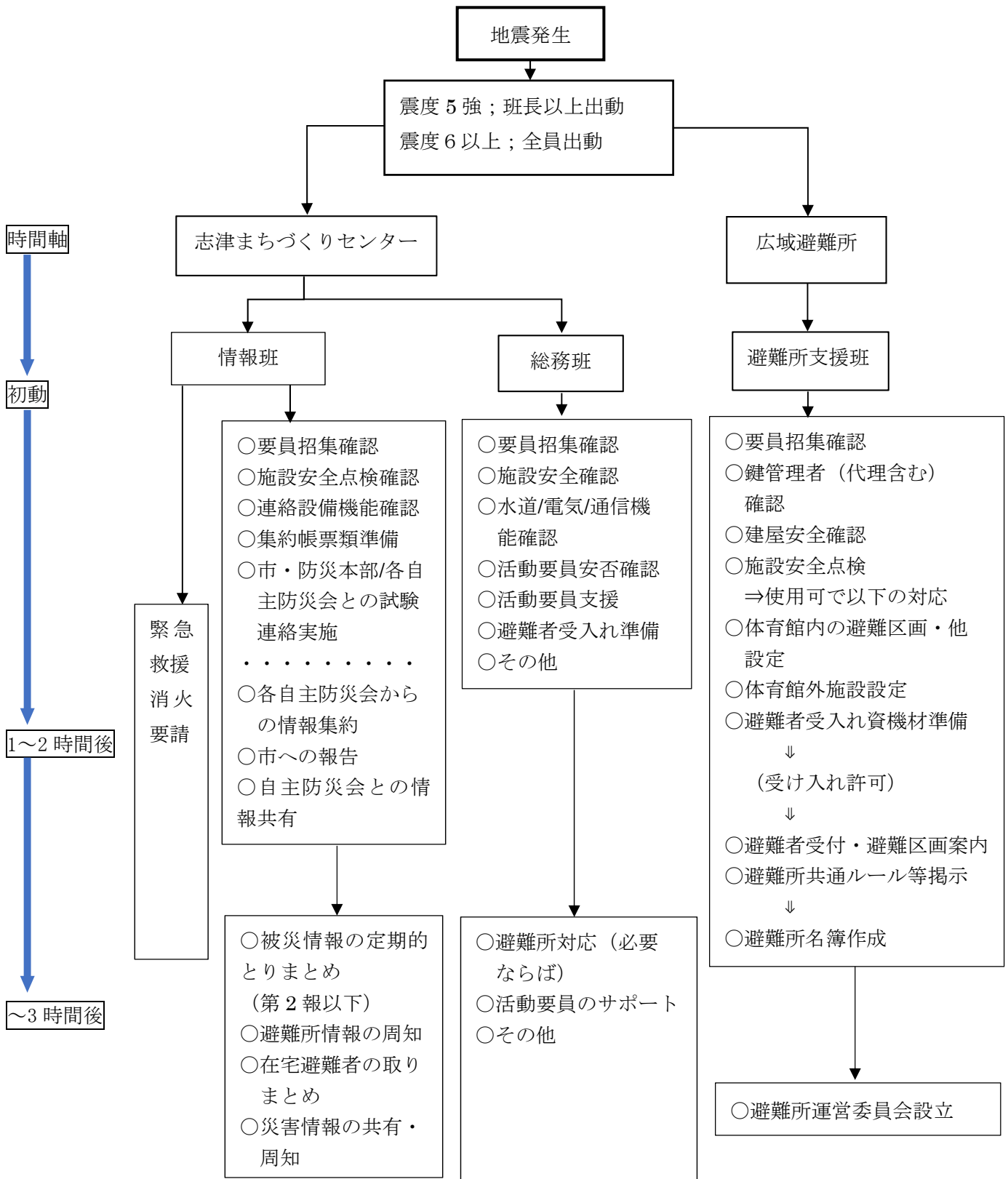
## 3, 災害対応資機材リスト

(現状、防災資機材は整備していない。今後整備する計画である)

## 4, 町内会等の自主防災会との連携

学区防災会は学区内自主防災会と緊密な連携のもとにのみ機能できる組織である。各組織は独立しており、自主的な協力のもとに災害対応を実施する相互補完的な関係にあることを前提とする。

「志津学区防災組織」の災害発生時対応の基本的な流れ



(以降、安定するまで継続)

### 第3号議案 令和5年度役員承認

令和5年度の役員体制を次の通り承認を求めます。承認対象は、★印の新任となります。

役職名	氏名
会長	奥村 次一
副会長	山元 義宣
会計	奥村 憲一
プロジェクトリーダー(楽座担当)	奥村 美佳 ★
プロジェクトリーダー(福祉担当)	宇野 敬造
プロジェクトリーダー(里地里山担当)	我孫子 清章 ★
プロジェクトリーダー(安全安心担当)	我孫子 博
プロジェクトリーダー(防災担当)	林 文男 ★
プロジェクトリーダー(情報担当)	服部 利比郎
監事	奥村 金二
監事	奥村 昭政
顧問	山元 忠三
参与	奥村 芳正
参与	西垣 和美
参与	服部 利比郎

令和5年度の理事を次の通り承認を求めます。

町内会長会よりの理事は、令和5年度の町内会・自治会会長確定後に提案します。

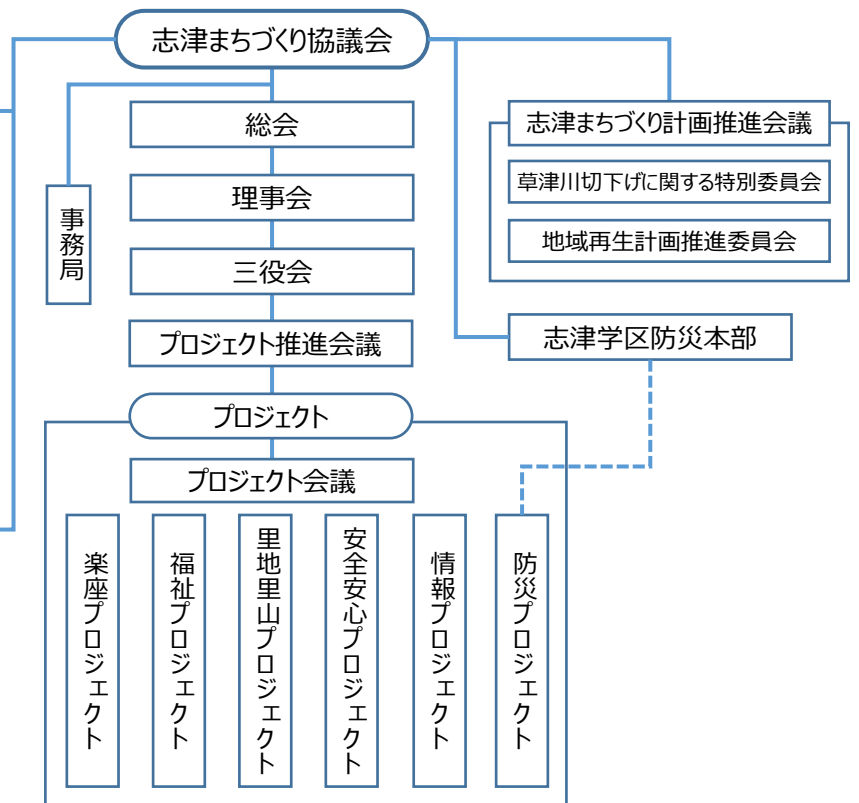
組織・団体名	氏名
志津まちづくり協議会 会長	奥村 次一
志津まちづくり協議会 副会長	山元 義宣
志津まちづくり協議会 会計	奥村 憲一
志津まちづくり協議会 プロジェクトリーダー(楽座)	奥村 美佳 ★
志津まちづくり協議会 プロジェクトリーダー(福祉)	宇野 敬造
志津まちづくり協議会 プロジェクトリーダー(里地里山)	我孫子 清章 ★
志津まちづくり協議会 プロジェクトリーダー(防災)	林 文男 ★
志津まちづくり協議会 プロジェクトリーダー(安全安心)	我孫子 博
町内会長会	
町内会長会	
町内会長会	
町内会長会	
町内会長会	
志津地区民生委員児童委員協議会	寺尾 孝男
志津地区体育振興会	奥村 弘
身体障害者更生会志津分会	飯田 妙子
志津学区健康推進員連絡協議会	山元 多美湖
志津地区更生保護女性会	臼杵 照代
志津学区少年補導委員会	奥村 昌美
草津栗東交通安全協会志津支部	宇野 實次
志津地区交通安全会	青木 光
志津社会福祉協議会	寺尾 信一 ★
青少年育成志津地区民会議	田淵 翔司
草津市消防団第二分団	奥田 晋一

1. 事業方針

令和3年度に策定した志津まちづくり計画の基本理念「ふれあい・支え合える・楽しいまち」に基づき、令和4年度に引き続き、令和5年度もプロジェクト体制の事業運営を継続していきます。さらに令和5年度からは学区での災害対応に向けて本格的に防災プロジェクトを立ち上げます。また、草津川切り下げや山手幹線と連携した地域再生に向けて新しい志津のまちづくり計画も進めていきます。私たちの活動方針は、志津学区に住む住民自らが、住み良いまちづくりを目指して、人とひとの結びつきを中心に活動を展開し、「住んでいて楽しいまち」の具現化に努めていくことです。また、引き続き、国際目標であるSDGs(持続可能な開発目標)の視点も取り入れて活動を行っていきますので宜しくお願いします。

町内会長会		
馬場町町内会	山寺町町内会	山寺新田町内会
笠井町内会	山寺大空町内会	岡本町町内会
青地第一町内会	青地第二町内会	上尾町内会
エメラルドマンション草津青地自治会		
追分町内会	ロクハタウン自治会	

所属している各種団体
志津社会福祉協議会
志津地区民生委員児童委員協議会
志津地区体育振興会
青少年育成志津地区民会議
身体障害者更生会志津分会
志津学区健康推進員連絡協議会
志津地区更生保護女性会
志津学区少年補導委員会
草津栗東交通安全協会志津支部
志津地区交通安全会
草津市消防団第二分団
志津カンガルークラブ
志津スポーツクラブ
楠木会志津ゴルフ同好会
志津マレットゴルフ協会
志津グラウンド・ゴルフ協会
志津食べられる村づくりプロジェクト
志津の歴史と文化をまなぶ会
i forest club



令和5年度からの組織体制図

2. 町内会長会

【活動方針】

各町内会・自治会が安全安心で豊かな住みよいまちづくりを推進していくために志津まちづくり協議会と連携して、行政機関に要望する事項の具申書を集約することや志津まちづくり協議会の活動を各町内会・自治会に促進することを目的とします。

【活動内容】

実施予定日	実施内容	場所	参加予定
毎月1回	定例会で次の事項を協議、確認します。 ・志津まちづくり協議会の活動促進 ・行政機関に要望する事項の具申 ・町内会・自治会の人権学習懇談会の実施 ・防犯灯/防犯カメラ等の補助金交付窓口 ・その他、必要な事項について	志津まちセン	15名/回

### 3. 楽座プロジェクト

#### 【活動方針】

「住みなれたまちで楽しく暮らし続けたい」という住民の思いをそれぞれの世代や立場で見出すプログラムを展開し、世代を超えて人々のつながりを大切にしながら、誰もがいきいきと暮らせるまちを目指します。「ロクハ公園の活用」「志津まちづくりセンターの活用」「交流活動」を柱に、自由な発想と新しい人材の発掘、わくわくしながら、まちづくりに参画する、新しい地域文化の創造を目指します。

#### 【活動内容】

事業名	楽座マルシェ		
マルシェと一緒に企画実行していける仲間づくりから始める。マルシェの楽しさ、地域の仲間づくりを通して地域活動への関心をもち、地域コミュニティを確立できるよう事業展開していくことを目標とする。			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
R05/04/01	まちづくり通信で告知(PJメンバー募集)		
R05/06/30	楽座マルシェライブ	志津まちセン	約 100 名
R05/08	子どもマルシェ(夏休み企画)	志津まちセン	約 100 名
R05/11/05	志津ふれあい広場に出店	ロクハ公園	約 100 名
R05/12/16	歳末マルシェ	志津まちセン	約 100 名

※志津まちセン：志津まちづくりセンターを示す。

事業名	楽座チャレンジ		
各種団体や、これから進めていくプロジェクトにおいて事業計画から実施までの企画の立て方から、実施までのノウハウについて教授できる事業にしたい。			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
年間5回(未定)	楽座チャレンジセミナー	志津まちセン	30 名

事業名	第 34 回志津ふれあい広場		
志津まちづくり協議会の基本理念（ふれあい 支え合い 楽しいまち）を目指しロクハ公園を交流の広場とすることで、それぞれが持つ魅力(Seed)を育て、さらなる活性化を図ることを目的に全プロジェクト合同事業として開催します。			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
R05/11/05	ロクハ公園で次のエリアに分けて実施します。 野外ステージエリア、キッチンカー・マルシェエリア 志津の「わ」遊びエリア、地域の出店エリア スポーツ他体験エリア	ロクハ公園	学区全域
R05/06～	企画委員会を開催	志津まちセン	約 10 名
R05/08/26 R05/09/30 R05/10/28	実行委員会を開催	志津まちセン	約 30 名

#### 4. 福祉プロジェクト

##### 【活動方針】

高齢者、障がい者、子育て世帯、単身世帯をはじめとして、志津の住民の方々が暮らしていく中で、生活の課題を抱えていたり、困ったことが起きた時に、行政だけでは対応出来ない福祉の課題をお互い様の気持ちで助け合い、支え合うことで、住み慣れた志津のまちで住み続けていけるよう仕組みづくりを進めていきます。

##### 【活動内容】

事業名	高齢者健康長寿まちづくり		
高齢化社会にあって、認知症や孤立化、老々介護等の課題に対して各町内会・自治会へ補助金を支給し、町内会・自治会による高齢者の健康長寿のまちづくり事業に貢献します。			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
R05/06	次の関係組織と連携して、地域の実情に合った高齢者福祉の推進のための会議 ・町内会長、民生委員児童委員、福祉推進委員、地域サロンなど	志津まちセン	町内会長 他、関係団体
R05/09	各町内会・自治会で実施して頂く	各会場	町内会毎

事業名	ぷらっとカフェ 居場所づくり		
昨年度に引き続き、志津まちセンの交流スペースを活用して、実行委員会形式でカフェを運営します。誰もがぷらっと立ち寄れて、交流が出来たり、家庭や仕事場以外の居場所づくりを目指し、孤立化防止や地域との繋がりを作っていきます。			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
毎火木土	交流サロンでカフェを運営(10:00～15:30) その内、数回は楽座 PJ と連携してイベントを開催します。	志津まちセン	10名/回

事業名	志津くすのきレストラン		
昨年度に引き続き、ボランティアスタッフによる実行委員会形式で子ども食堂を運営します。参加条件を限定せず、誰もが参加でき、食を通しての地域の交流の機会をつくります。また、地域で子どもたちを見守り、育てていく場にしていきます。			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
毎月 1 土	実行委員会	志津まちセン	20名/回
毎月 3 土	志津くすのきレストラン(子ども食堂)を実施	志津まちセン	50名/回

事業名	認知症があっても安心なまち		
昨年度に引き続き、認知症があっても安心して住めるまちづくりを目指します。認知症理解者の裾野を広げていきます。地域安心声掛け訓練は、追分町内会と連携して実施します。健康寿命の延伸を目指してフレイル予防対策を健康推進員と協賛して実施します。			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
R05/05/26	健康けん玉講座	志津まちセン	約 50 名
R05/10/21	認知症サポート養成講座	追分会館	約 40 名

R05/10	認知症サポート養成講座	志津まちセン	約 40 名
R05/11/18	地域安心声掛け訓練	追分会館	約 50 名
R05/06	フレイル予防講座	志津まちセン	約 30 名
R05/10	フレイル予防講座(健康推進委員協賛)	志津まちセン	約 30 名
R05/06～	認知症カフェ設立準備(家族会の方の講演)	志津まちセン	約 10 名

事業名	<b>ベンチプロジェクト</b>		
閉じこもり予防や介護予防を兼ねて、近所への散歩中に「ほっと座れる」ベンチを各町内会に設置していきます。今年度は 6 町内会に設置していきます。			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
R06/01	地元の樹木を使ったベンチを設置	各町内会	約 30 名

事業名	<b>まめタク利用促進</b>		
交通不便地がある地域の移動手段確保をすることで暮らしの利便性の向上や閉じこもり予防としていく。草津駅ルートの本格運行の実施に向けて利用促進を図り、また、課題や要望を改善策に繋げていくことで利用者の増加に努めていきます。			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
R05/05～	草津駅ルート利用促進懇談会(各町内会別)	志津まちセン	約 50 名

事業名	<b>健康ひろば(健康チェック)</b>		
定期的に血圧、血管年齢、握力を測定し記録していくことで身体の状況を知り、健康への意識を高めることで病気予防に繋がる。			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
毎月 3 木	ぷらっと茶屋開催に併せて、市地域保健課と共催して健康相談や血圧、血管年齢等を計測	志津まちセン	約 20 名

## 5. 里地里山プロジェクト

### 【活動方針】

里地里山プロジェクトでは市内でも貴重な志津の「里地里山」の資源を活かし、産学と学区内外の知恵で、志津（seeds(シーズ)・種）を育て、循環型の持続可能な地域産業の創出を目指した活動を「里山資源活用」「伯母川活用」「休耕田活用」から展開します。

※里山は、馬場町 112 他の山林を借地して拠点とします。

※里地は、青地町 920 他の休耕田を借地して拠点とします。

### 【活動内容】

事業名	<b>志津里山自然学校</b>		
里山資源活用を体験できる「いきもの自然学校」の基礎をつくって「いきもの・植物」の多様性を知ることと、里山と人々との関わりを歴史から探り未来を考えていきます。			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
R05/05/28	開校式・森のエリアをつくろう	里山	約 30 名
R05/06/10	ホテルと友だちになろう	里山	約 30 名



R05/10/22	みんなで伐採にチャレンジ！	里山	約 30 名
R05/11/19	学んで料理して楽しむ	里山	約 30 名
R05/12/03	みんなで薪作りにチャレンジ！	里山	約 30 名
R05/03/17	マイツリーを植えてみよう・閉校式	里山	約 30 名

<b>事業名</b>	<b>里山整備事業</b>		
里山整備を進めていくために林道の整備が急がれる。里山にスムーズに安全に資材の搬出入ができるよう林道の整備を最優先に進め、森の整備を推進する。			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
年間	里山整備作業	里山	PJメンバー

<b>事業名</b>	<b>担い手育成・スキルアップ事業</b>		
里山と一緒に活動できる仲間の育成およびチェーンソーの基本知識や里山活動での心構え、注意点等について専門的知識を学びスキルアップしていく。			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
R05/05/14 R05/10/15	チェーンソー技術講習会(2回)	里山	各 10 名

<b>事業名</b>	<b>地域資源の活用事業</b>		
地域住民の方に里山活動を知っていただくために体験講座を開催して、志津学区の自然や、地域循環型の里山事業に興味関心を持っていただきたい。その為には、作成した薪をしっかりと乾燥して保管する薪棚を製作して管理していきたい。			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
年間	薪づくり・薪棚製作	里山	PJメンバー
R05/09～	キャンプ薪を作ってみよう(体験講座)	里山	約 20 名

<b>事業名</b>	<b>里山活動のリアルな映像伝達</b>		
里山活動をゴープロを使ってもっとリアルに映像で発信して、情報プロジェクトと協力して YouTube や SNS、まち協 LINE で発信して広報していけるよう取り組んでいく。			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
R05/06～	ゴープロの使用方法について学習会	里山	約 15 名
R05/09 頃	ゴープロを使って活動記録制作	里山	約 15 名

<b>事業名</b>	<b>志津食べられる村づくり</b>		
耕作者の高齢化や農業離れによる休耕/放棄田を活用して、農地を持たない住民の家庭菜園の場所とすることで地域のコミュニティの場としていく。また、食への興味関心を持ち、安全性を考え、食が多くの人の手で成り立っていることを考える食育機会を提供していく。			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
R05/04/15	畝立て	里地	約 30 名
R05/04/30	開園式、マルチの設置、植え付け	里地	約 30 名
R05/05/13	植え付け	里地	約 30 名
R05/06/17	草刈り(随時、各自で草刈り)	里地	約 30 名

R05/07/15	収穫	里地	約 30 名
R05/08/05	草刈り	里地	約 30 名
R05/10/21	収穫	里地	約 30 名
R05/11/18	麦蒔き、畑片付け	里地	約 30 名
R05/11/19	収穫祭	里地	約 30 名

## 6. 安全・安心プロジェクト

### 【活動方針】

安全・安心プロジェクトでは、交通安全を中心に事故と犯罪のないまちづくりを目指します。そのためには地域の実情を踏まえ、関係する団体と町内会と連携して、現状の課題を共有して地域全体の安全性を高める活動を展開します。

事業名	<b>交通安全に向けた情報交換会</b>		
志津学区内の関係各種団体が集まり、地域内の危険箇所をあげ、その問題解決、情報意見交換を行い、犯罪と事故のないまちを目指します。			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
随時開催	ワークショップを数回、開催予定	志津まちセン	10 名/回

事業名	<b>志津道の横断旗と信号設置に向けて</b>		
志津道の横断歩道に横断旗の設置と維持管理に努めて「横断歩道歩行者優先運動」を進め、交通事故のない安全安心なまちづくりを目指します。			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
随時開催	横断旗増設の検討と維持管理	現場対応	PJ メンバー
随時開催	信号機設置の対応	志津まちセン	PJ メンバー
年 1 回	防犯カメラの管理	志津まちセン	PJ メンバー

## 7. 防災プロジェクト

### 【活動方針】

「安全で安心して暮らしたい。」私たちみんなの願いです。地震・豪雨・台風・河川の氾濫・噴火・土砂災害など近年、自然の猛威による未曾有の災害が全国各地で頻発しています。そのため、地震災害時の学区での地区防災計画を昨年度は策定しました。今年度は風水害の防災計画を確立し、私たち自身で命を守る行動がとれるよう防災意識の向上に努めていきます。

### 【活動内容】

事業名	<b>地区防災計画の拡充事業</b>		
昨年度の積み残しの次の課題に取組み地区防災計画をより充実させていきます。 ①風水害対応編の作成、②志津小学校以外の広域避難所の避難区画の設定の検討、 ③志津小学校避難区画を引き続き検討します。			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
R05/04/13	プロジェクト会議(1)	志津まちセン	約 10 名
R05/05/10	プロジェクト会議(2)	志津まちセン	約 10 名
R05/06/07	プロジェクト会議(3)	志津まちセン	約 10 名
R05/07/22	風水害検討会(1)	志津まちセン	約 40 名

R05/09/13	プロジェクト会議(4)	志津まちセン	約 10 名
R05/11/08	プロジェクト会議(5)	志津まちセン	約 10 名
R05/12/02	風水害検討会(2)	志津まちセン	約 40 名
R06/01/10	プロジェクト会議(6)	志津まちセン	約 10 名
R06/03/02	風水害検討会(3)	志津まちセン	約 40 名

<b>事業名 防災意識向上事業</b>			
一般住民を対象とした防災研修と広域避難所開設訓練を実施し、防災意識・知識の向上を図ります。また、この活動を通じて活動要員の確保を目指します。			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
R05/08/26	防災研修	志津内	約 40 名
R05/11/18	広域避難所開設訓練	志津小体育館	約 100 名
※プロジェクト会議は地区防災計画の拡充事業と共通			

## 8. 情報プロジェクト

### 【活動方針】

地域の様々な情報をより多くの人に届けるため、これまでのまちづくり通信や回覧に加えて Web や SNS を活用し、よりリアルタイム化することで様々なイベント等への住民参加を促すとともに、双方向性を活かした新しいまちづくりのプラットフォームを構築します。また、情報格差対策を推進し、誰もがいつでも情報を得ることで世代に関係なく、豊かな暮らしの一助につなげていきます。

### 【活動内容】

<b>事業名 まちづくり通信の発行</b>			
志津まちづくり協議会ならびに各プロジェクトの取り組みやイベント案内を広く地域の皆さんにお知らせするとともに、読みやすく興味を持ってもらえる紙面づくりを心掛け、住民参加のまちづくりを促進します。また、記事編集にあたってはオンラインを活用し各団体より効率的な情報収集を行い、事務効率の削減を図ります。			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
R05/04/01 R05/07/01 R05/10/01 R06/01/15	季刊紙として年 4 回発行(全戸配付) ※各発行前に情報プロジェクトで編集会議を行う。	志津まちセン	学区全域配付

<b>事業名 情報系 Web サイトの運営</b>			
まちづくり通信の補完媒体として、よりリアルタイムに地域の皆さんに情報をお届けすることを目的とし、各プロジェクトと連携して各種取り組みを IT により課題解決します。			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
随時	動画コンテンツの充実	オンライン	PJ メンバー
随時	共有マップシステムの活用	オンライン	PJ メンバー
随時	情報	オンライン	PJ メンバー
不定期	プロジェクト会議にて運用レクチャ	オンライン	PJ メンバー

事業名	<b>LINE によるプッシュ型の情報発信</b>		
プッシュ型の情報発信媒体として Web サイトと連携し、登録者に対して迅速に配信します。また、様々な情報媒体へのアクセスを容易にするためのユーザーインターフェースを構築します。			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
通年	お知らせの配信	オンライン	PJ メンバー
年度末まで	友だち登録件数（1000 ユーザー） （各種イベント等で告知活動を実施）	オンライン	利用者

事業名	<b>IT 活用研修</b>		
地域住民を対象にデジタルデバイド解消のための相談会を実施します。情報プロジェクトメンバーを対象に地域 ICT の導入・活用事例等を研究し、地域の各団体等へ活用の提案を行ないます。また、内容によって各団体からの参加も促し地域における活用の範囲を広げていきます。			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
5 月、11 月、2 月	便利な活用(詳細未定)	志津まちセン	10 名/回

事業名	<b>インターネット環境維持管理</b>		
センター利用者が快適にネット環境を利用することができるよう WiFi の維持管理を行ないます。			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
随時	安全なインターネット接続環境の運用と維持	志津まちセン	利用者

## 9. 会議関係

会議名称	開催頻度	協議内容	出席対象者
総会	年 2 回 5 月/3 月	会則第 14 条に定める内容 R05/5 月昨年度決算、 当年度補正予算 R06/3 月当年度事業報告 翌年度事業計画/予算	代議員
理事会	四半期に 1 回 必要により	会則第 15 条に定める内容 総会議案	理事
三役会	月 1 回	会則第 16 条に定める内容 今年度の事業運営全般について	三役
プロジェクト 推進会議	四半期に数回	会則第 17 条に定める内容 主に各プロジェクトの計画と進捗および 予算と決算に関する事項	三役 各 PJ リーダー
プロジェクト会議	随時	会則第 18 条に定める内容 主にプロジェクトの計画と実施・報告 および予算と決算に関する事項	PJ リーダー PJ メンバー
会計監査	R05/5 月 R06/5 月	昨年度の収支決算の会計監査 今年度の収支決算の会計監査	監事、会計

上記の会議の開催場所は、志津まちづくりセンター

PJ：プロジェクト

## 10. 事務局関係業務

予定日	業務内容
年間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まちづくり協議会全般の運営に関する業務</li> <li>・まちづくり協議会経理業務、職員の給与計算等の業務、労務関係</li> <li>・市まちづくり協働課へ一括交付金の申請、実績報告業務</li> <li>・市まちづくり協働課へ地域課題解決応援交付金の申請・実績報告業務</li> <li>・各プロジェクト事業の補助業務</li> <li>・まちづくりセンター指定管理業務（施設維持管理、講座等の開催等）</li> <li>・センター業務月次・年次事業報告書等の提出</li> </ul>
年間 随時	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「志津まちづくりセンター」のホームページの更新（掲載内容）まちづくり協議会の推進および、各町内会・自治会、組織・団体等の活動状況報告、センター開催講座等</li> </ul>

## 11. センター指定管理業務

### ◆講座

事業名	開催日	内容	募集定員
ときめきクラブ 60歳以上の高齢者講座	毎月3金 (3月は第1金) 8回	13:30～15:00 一般教養講座 15:00～16:30 サークル活動 ※サークル講師は5名	40名
大人の スキルアップ講座	6月22日 6月29日	習字講座 心落ち着かせ書を楽しむ講座	10名
	7月 7/14日 9月 22/29日	陶芸講座 地元の土を使った作品づくりを通して 手作りの良さを学ぶ講座	各回 10名
	5月30日 6月30日 8月29日	お菓子作り講座 お菓子作りを題材に趣味でつながる 地域の交流を作る講座	20名
	12月22日 (2部制)	寄せ植え講座 季節の花にふれ、花について学び 寄せ植え体験講座	各回 20名
人権講座	8月 4日 2月 10日	講題「命は誰のものですか」 講題「LGBTを考える」	各回 80名
健康講座(味噌づくり)	1月30日	楽しく味噌づくりを行う講座	15名
子ども居場所づくり	7月29日	お菓子作り講座 和菓子を通じて季節を学ぶ	20名
	7月27日	陶芸講座 草津の陶芸と地層の研究	10名
	8月 5日 (2部制)	ミソウラップづくり 夏休みの自由研究、エコについて	各回 12名
	8月 3日 1月 4日	夏休みを使って書学ぶ。 新年の書初め大会	各回 15名

### ◆その他

事業名	開催日	内容	参加予定
避難訓練・消防訓練	6月/2月 実施予定	机上訓練(マニュアルの確認) 実技訓練	事務局職員 利用団体

◇スカイウェル（電位治療イス）、空調機器・エアコン、自動ドア等のメンテナンス業務

# 第5号議案 令和5年度収支予算（案）

《収入の部》

一般会計収支予算（案）

単位：円

事業項目		予算額	前年度予算	付記
会費		1,490,000	1,549,500	2,980世帯×@500-
雑収入		150,000	150,000	講座受講料・こみ券手数料・備品貸出料 事業参加費・利息他
事業費	市一括交付金	4,524,000	4,524,000	
	課題解決交付金	1,000,000	1,500,000	里地里山PJ(志津の森づくり)
事務費		2,565,000	2,544,000	まち協職員雇用交付金
事務局運営費		300,000	300,000	まち協運営交付金
繰越金		0	586,504	前年度の繰越金
収入合計		10,029,000		

《支出の部》

単位：円

担当	事業項目	項目計	予算額	前年度予算	付記
町内会長会	町内学習懇談会	245,000	65,000	65,000	町内学習懇談会助成金
	防犯灯設置助成		120,000	120,000	10000円×12町内会
	研修費		60,000	60,000	視察研修会等
楽座プロジェクト	楽座マルシェ	1,110,000	80,000	82,000	
	楽座チャレンジ		30,000	30,000	
	志津ふれあい広場		1,000,000	1,200,000	実行委員会形式で運営
福祉プロジェクト	高齢者健康長寿まちづくり	1,109,000	600,000	600,000	
	ぷらっと茶屋(居場所づくり)		0	35,000	実行委員会形式で運営
	志津くすのきレストラン		100,000	50,000	実行委員会形式で運営
	認知症があっても安心なまち		77,000	80,000	
	ベンチプロジェクト		300,000	300,000	
	まめタク利用促進		12,000	30,000	
	健康ひろば		20,000		
里地里山プロジェクト	志津里山自然学校	1,150,000	0	0	市の予算事業と共催するため
	里山整備事業		300,000		
	担い手育成スキルアップ事業		90,000	1,244,000	
	地域資源の活用事業		60,000		
	里山活動のリアルな映像伝達		400,000		
	志津食べられる村づくり		300,000	436,000	
安全安心プロジェクト	安全安心マップ制作	40,000	20,000	50,000	
	交通安全横断旗設置		20,000	100,000	
防災プロジェクト	地区防災計画の拡充事業	155,500	75,500	2,061,000	
	防災意識向上事業		80,000		
情報プロジェクト	まちづくり通信の発行	800,000	580,000	500,000	
	情報系Webサイトの運営		100,000	120,000	
	LINEによるプッシュ型の情報発信		60,000	120,000	
	IT活用研修		40,000	40,000	
	インターネット環境維持管理		20,000	20,000	社協400,民児54.5,体振40,青少280,健推20,更女10,交安43,カンガル33,マレット25,Gゴルフ15,志歴史35,自主20[千円]
団体交付金	対象12団体	975,500	975,500	1,174,000	
交付金による運営費	まち協職員雇用経費	2,565,000	2,565,000	2,544,000	職員雇用に係る経費
	まち協事務局運営費	300,000	300,000	300,000	各会議等諸経費,事務消耗品,ボランティア保険,パソコンウイルス対策
	本部運営費	運営管理費(役員手当)	520,000	520,000	役員費用弁償
本部運営費	コロナ対策	1,579,000	30,000	100,000	
	まち協運営費		1,029,000	1,116,004	まち協運営に係る諸経費全般
	支出合計		10,029,000	10,029,000	

## 志津まちづくりセンター指定管理業務収支予算（案）

### 《収入の部》

科目	予算額	内訳
指定管理料	18,476,000	
雑収入	300,000	講座受講料、コピー機・輪転機利用料
収入合計	18,776,000	

### 《支出の部》

科目	予算額	内訳
人件費	12,360,000	給料、社会保険料、健康診断
業務委託費	1,909,000	夜間管理、機械警備、各種保守点検
諸謝金	150,000	講師謝礼等
食糧費	30,000	お茶代
旅費交通費	15,000	旅費
燃料費	60,000	ガソリン代、灯油代
通信運搬費	150,000	電話代、切手等
消耗品費	355,000	事務用品
修繕料	100,000	修繕料
水道光熱費	1,497,000	電気代、水道代、ガス代
賃借料	720,000	デジタル複合機、コインコピー、印刷機
保険料	120,000	施設賠償保険、労災保険、講座傷害保険
租税公課	1,300,000	消費税、法人税等
支払手数料	10,000	振込手数料、ピアノ調律代
支出合計	18,776,000	

● 止むを得ない事由により予算科目の流用が必要な場合は、会長の承認を得て行うことができる。また、理事会に報告するものとする。

